

5 月誌上例会

武蔵野の雑木林と丘陵地公園

樋 渡 達 也 (会員)

今月は武蔵野の雑木林と丘陵地公園をご案内いたします。

武蔵野といえば国木田独歩、国木田独歩といえば雑木林を連想されるとおもいます。しかし、丘陵地公園といってもご存知の方は少ないでしょう。昭和 61 年の長期計画で東京都が独自につくった公園の名前で「里山の公園」「雑木林の公園」といったならばお分かりになるでしょう。現在、12 か所が多摩地域にあります。

● 雑木とは何でしょう

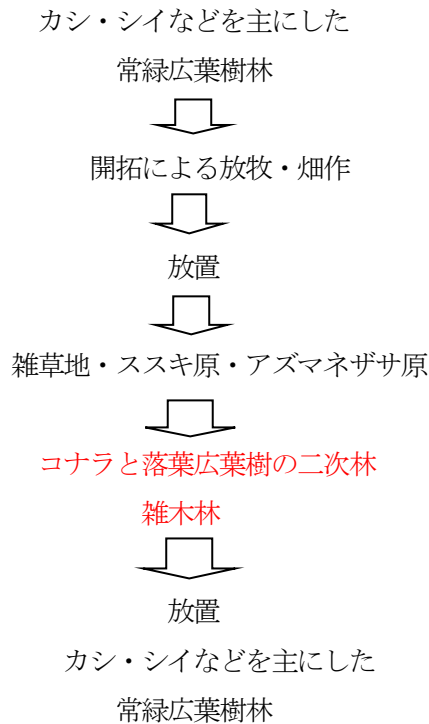
広辞苑第 7 版をみると次のように書いてあります。「雑木・良材とならない種々雑多な樹木。薪材などになる木。ざつぼく、ぞうぼく」。

なんとも乾いた表現です。これでお分かりのように、広辞苑では雑木の経済的価値しか書いてありません。国木田独歩が描いた武蔵野の風土、風致を形成する価値には全く触れていないのです。

では植物生態学の目で見るとどうなるのでしょうか。雑木林は「現存植生」です。「現存植生の多くは、本来その土地に生育していた自然植生（原生林など）が人間活動の影響によって置き換えられた代償植生（二次林など）である」（環境省生物多様性センターサイトマップ）

なるほど、人間がつくった林であるのだとわかります。ですから、雑木林は、人間活動が停止されると元の森になるのだということもわかってきます。

つまり、雑木林の立ち位置は次のようになります。



雑木林は、このような「遷移」を人工的に止めた林なのです。では、この林に経済的な価値を認めたのは、何時、誰なのでしょう。



図1 小宮公園の遊歩道 (写真 樋渡)

● 雑木林の価値の変遷

江戸時代、元禄 9 年・1696 に宮崎安貞という人が有名な「農業全書」を出版し、雑木林の高度な経済性を主張しています。このあたりが雑木林の経済

性に注目し始めたはじめではないでしょうか。薪炭をはじめ落ち葉などの経済性に気が付き始めています。

ご存知の貝原益軒は宝永 5 年・1708 に有名な「大和本草」を出します。彼はその中で樹木の紹介をしているのですが、なんと「雑木」の項目に 90 種類以上の樹木をいれてしまいました。つまり、彼にとっては薬や用材にならないものはすべて雑木に入れてしまったのです。タブ、ケヤキまで雑木に入れられてしまったのはどういうことなのでしょう。

寛政 6 年・1794、いまでいう人文地理学者の古川古松軒が産業や風俗のことを書いた「四神地名録」という本を出します。彼はその本の中で「雑木林の経済的価値」を強調しています。

大正 7 年・1918 は武蔵野文化協会にとって記念すべき年ですが、この年、「北豊島郡誌」が出されます。ここで初めて「雑木林の風致林としての価値」が論じられ始めます。ですから武蔵野文化協会は「雑木林の新しい価値認識」と軌を一にして歩み始めたといえるでしょう。

ちなみに「みみずのたわごと」には「落ち葉収入が蘆花恒春園の唯一の年収だ」と書かれています。蘆花先生も雑木林の経済的価値を認識されていたようです。

大正 7 年は、これも有名な小田内通敏著「帝都と近郊」が出版された年で

す。ここでは森林は雑木林と杉林に注目が集まっています。東流する河川の右岸急傾斜地に雑木林が多いと書かれています。この本では雑木林の経済的価値が各所で書かれています。第4章に副業としての林業という章がありますが、副業年収として1町5反で30円を上げられると書いていますから、雑木林は重要な収入源であったとあってよさそうです。では、雑誌・武蔵野では雑木林はどのように扱われていたのでしょうか。

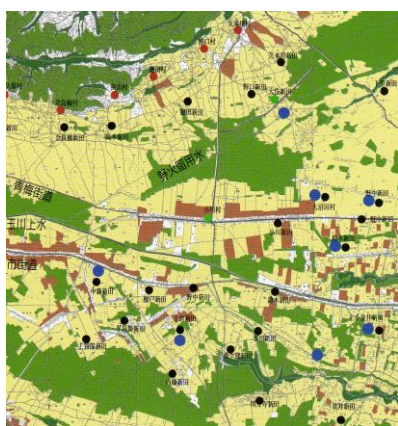


図2 小平市周辺の村落と土地利用

図表で見る江戸・東京の世界・江戸博・2011

● 雑誌・武蔵野の雑木林論説
大正9年第3巻第3号

武蔵野の森林並びに特徴・白石保美
「中野・吉祥寺間はスギが多く、境付近からクヌギ・ソロ・アママツが多く」程度しか書かれてない。

昭和10年第22号第7巻

武蔵野の雑木林・井下清

詳細な記事であり、特に管理面への提言に注目したい。東京緑地計画立案の時代である。

昭和16年第28巻第8, 10号・

武蔵野における植物群叢

野間達郎

同年には田村剛・本田正次編・「武蔵野」が出版され、田村・本田並びに上原敬二が雑木林に触れている。

昭和17年第29巻第6号

雑木林は移る・富岡丘蔵

風景を天才型風景と凡庸型風景に分け、雑木林は後者とした。

昭和45年第49巻第1, 2号

武蔵野の雑木林をつくる・井下清
雑木林論説の白眉。周到な論説。

昭和62年第65巻第2号

「雑木林特集」

67ページの紙面に14人の論説が載せられている。この特集で作家・小形研三氏が飯田十基氏が始めた雑木の庭を紹介している。

雑誌・武蔵野には投稿していないが会員・小寺駿吉氏による下記の論説は注目すべきであろう。

昭和5年・農村教育研究

森林を通じて観たる狭山丘陵の人文材木林を真正面から取り上げた論説

昭和8年・造園研究第7輯

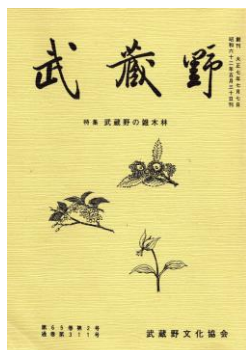
明治神宮旧御苑

隔雲亭北側の雑木林風景を取り上げた論説で、着想に注目したい。

昭和9年・造園雑誌第1巻第1号

郷土風景批判

四谷丸太林、雑木林を風景対象とした論説として注目したいとおもいます。



● 雑木林へ行こう

雑木林をみるには、目的別に、いくつかの方法があります。

① 歴史・民俗等を含めてみたい

歴史的に有名な三富新田の雑木林を、

三芳町立歴史民俗資料館と合わせてご覧になることをお勧めします。三富新田はただ見てもよくわかりません。資料館で知識を得てから見るとよく理解できます。この資料館は東武東上線みずほ台下車徒歩30分にあり、柳沢吉保が進めた三富開拓の歴史もわかります。三富開発地は埼玉県指定文化財です。ネットで三芳町立歴史民俗資料館を検索すると、アクセスを含め多様な情報が容易に入手できます。

② 雑木林の公園へ行きたい。

都立丘陵地公園をお勧めします。現在12か所ありますが、全部、多摩地域にあります。情報は東京都公園協会のホームページで丘陵地公園を検索すると、お好みの公園が選べます。もっと専門的な情報を知りたい方は下記をどうぞ。

○雑誌・都市公園190 (2010)

「特集・東京における丘陵地公園の制度と発展」東京都公園協会

○造園学会会誌・

ランドスケープ研究61(4)/1998, 293ページ

「公園としての里山」根来喜和子

③ 「トトロの森」へゆきたい。

トトロのふるさと基金が55か所の森、多くは雑木林、を管理しています。ネットでトトロの森と検索すると55か所の森が、それぞれの場所や管理方針などが記載されています。また、利用にあたっての注意なども記されています。この森は人々の寄付金で購入されたものですが、寄付金合計は昨年8月現在で約9億6千万円と公表されています。

誌上例会は以上です。これをお読みになって想像の翼を広げてください。



図3 武蔵野風景 (小坂立夫画 『武蔵野』第65巻第2号)

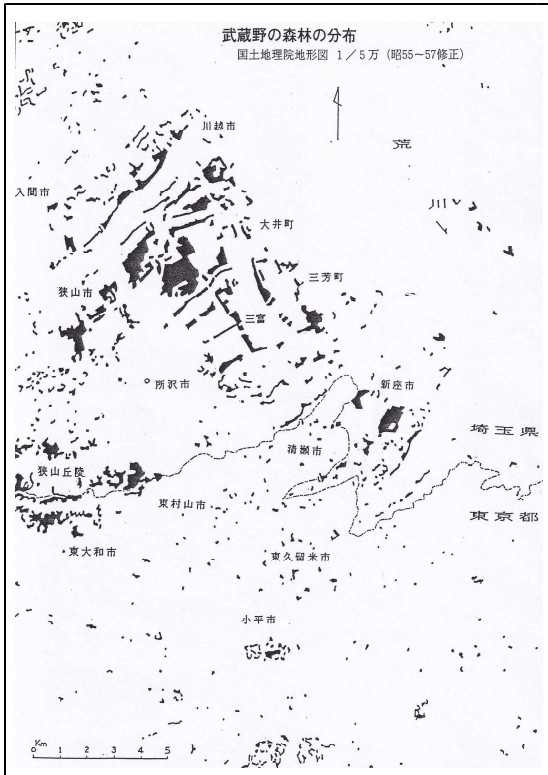


図4 武蔵野の森林の分布
(日下部甲太郎著「雑木林の風景」
『武蔵野』第65巻第2号所収)

特集 武蔵野の雑木林

▲目次▼

（巻頭言）

武蔵野の雑木林……………小坂立夫（1）

雑木林（山）の移りかわり……………前島康彦（3）

武蔵野の雑木林（大正以後と現状）……………金井利彦（8）

雑木林の風景……………日下部甲太郎（20）

都市緑地化する武蔵野の雑木林……………田畑貞寿（28）

自然観察の場としての雑木林……………新井二郎（35）

武蔵野の雑木林……………榎澤達也（41）

公園緑地・風致地区等における現状と将来
村のくらしと雑木林……………吉川忠（48）

雑木林とのつきあい……………足田輝一（54）

武蔵野の雑木林の手入れは急務……………林昭栄（55）

雑木林の生態学……………宮脇弘（57）

庭の中の武蔵野……………小形研三（58）

私の雑木林……………竹内豊（60）

武蔵野の植物を話題として……………奥山春季（61）

流びゆく武蔵野の植物の姿を写生画として残した先達の業績

会員アンケート

「わたしの雑木林」……………藤田紀子 芳賀善太郎 小沼隆良
吉成克入 藤田元彦 大橋進
鈴木由吉 原田弘三 山貞夫
山下茂武 野崎信天 水迫
山根哲郎 小坂立夫 中沢正士
今井忠勇 加藤春男
(順不同)

例会記録・昭和六一年度総会報告・編集後記

武蔵野

第65巻第2号
(通巻第311号)

カット(表紙・本文とも)
小坂立夫画
(ボールペン絵)

ひとりしずか

図5 『武蔵野』第65巻第2号「特集 武蔵野の雑木林」
(昭和62年5月刊)

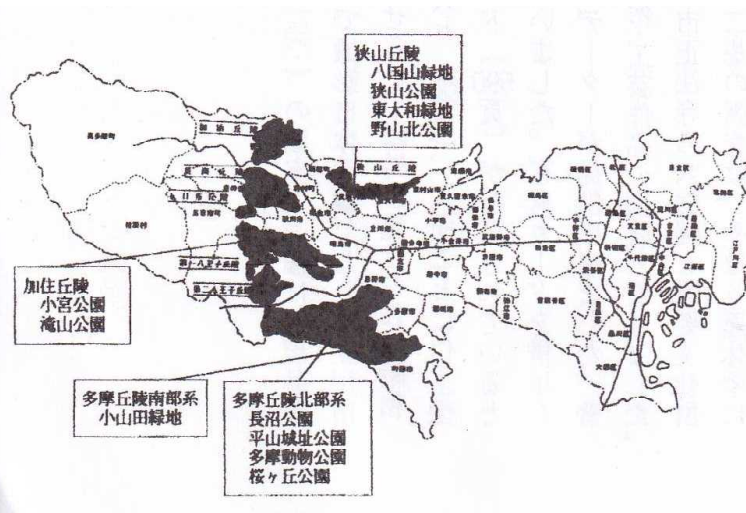


図6 公園としての里山
(根来喜和子著 JILA61 (4) 1988)

表1 丘陵地公園の整備開園状況 平成22年6月1日現在 単位:ha

公園名	計画面積	開園面積	開園率%	備考
長沼公園	46.3	36.8	79.4	
平山城址公園	14.7	8.5	57.8	
小宮公園	28.3	25.1	88.6	
滝山公園	56.4	26.2	46.4	
小山田緑地	146.8	42.5	28.9	
小山内裏公園	45.91	45.9	100.0	
多摩動物公園	64.6	60.1	93.0	七生公園
狭山公園	25.02	23.3	93.1	水源林を除く
八国山緑地	39.2	26.4	92.8	
東大和公園	22.8	18.4	80.7	
野山北・六道山公園	260.0	178.2	68.5	
桜ヶ丘公園	123.5	31.4	25.4	
計	873.53	532.8	60.9	

注:計画面積は東京都施行分

図7 丘陵地公園の整備について
(高橋康夫著 『都市公園』190)



1 小宮公園 (加住丘陵)



5 平山城址公園 (多摩丘陵)



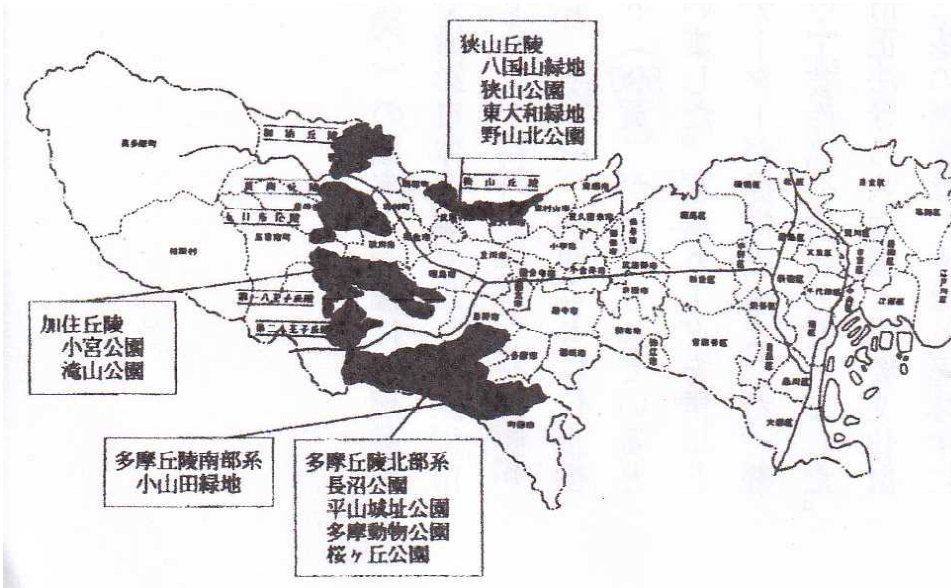
7 桜ヶ丘公園 (多摩丘陵)

丘陵地公園 の雑木林

(都立公園ガイドブック
2020 東京都)



2 滝山公園 (加住丘陵)



9 狭山公園 (狭山丘陵)



3 小山田緑地 (多摩丘陵)



10 東大和緑地 (公園、狭山丘陵)



4 長沼公園 (多摩丘陵)



6 多摩動物公園 (多摩丘陵)



8 八国山緑地 (狭山丘陵)



11 野山北公園 (狭山丘陵)

丘陵地公園
の雑木林

(都立公園ガイドブック
2020 東京都)



1 小宮公園 (加住丘陵)



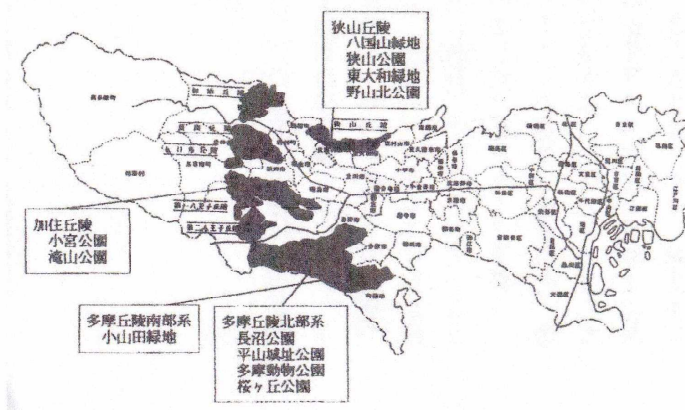
5 平山城址公園 (多摩丘陵)



7 桜ヶ丘公園 (多摩丘陵)



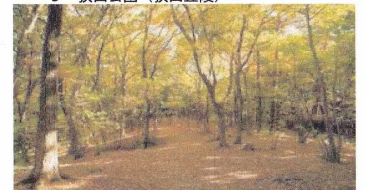
2 滝山公園 (加住丘陵)



9 狭山公園 (狭山丘陵)



3 小山田緑地 (多摩丘陵)



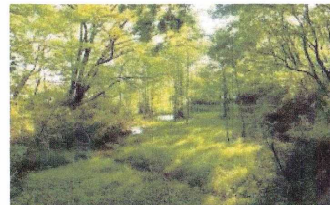
10 東大和緑地 (公園、狭山丘陵)



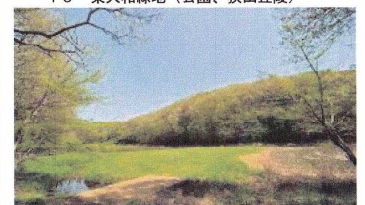
4 長沼公園 (多摩丘陵)



6 多摩動物公園 (多摩丘陵)



8 八国山緑地 (狭山丘陵)



11 野山北公園 (狭山丘陵)

図8 丘陵地公園の雑木林 (都立公園ガイドブック 2020 東京都)

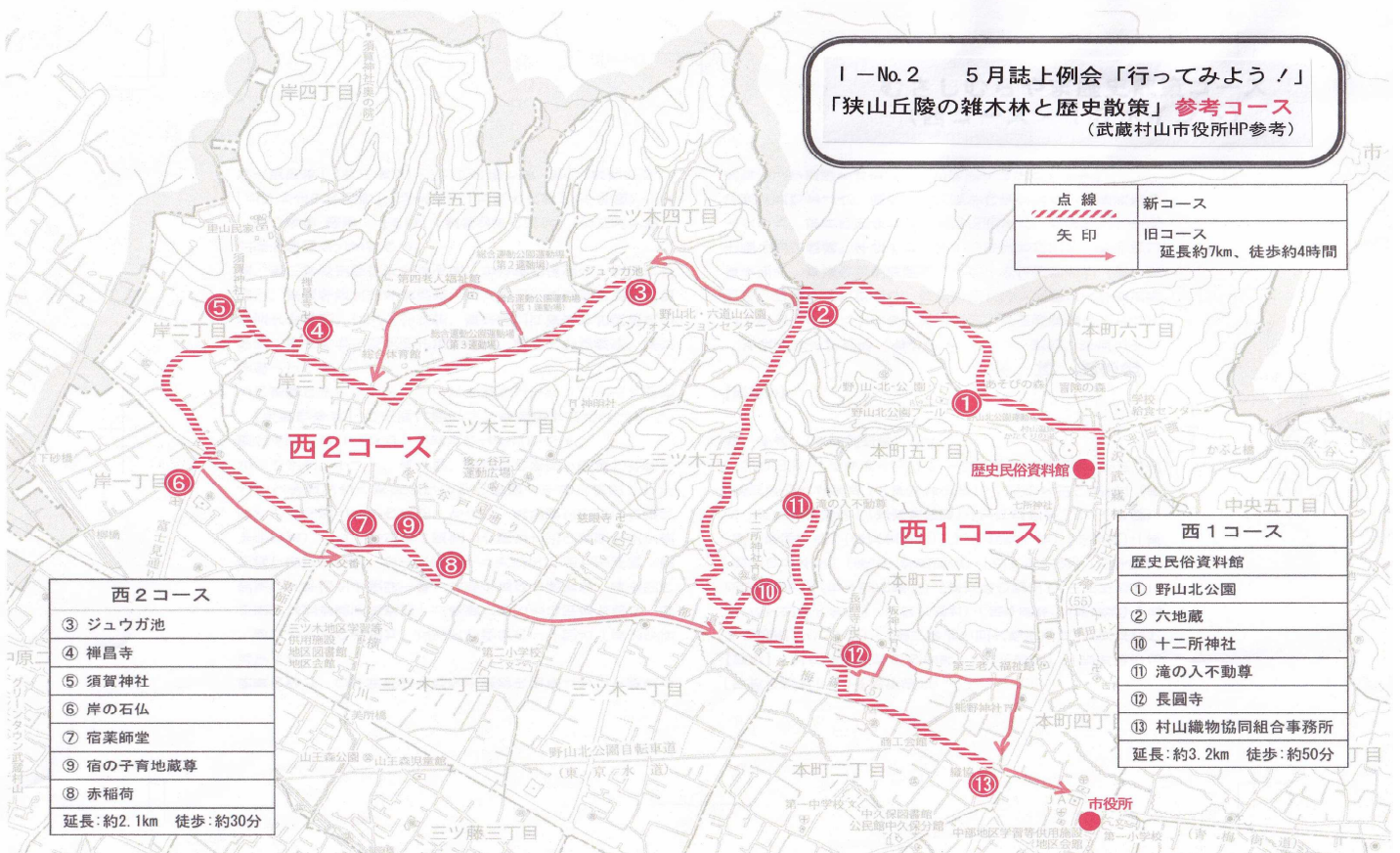

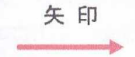


図9 野山北公園巡り

1-No.2 5月誌上例会「行ってみよう！」
 「狭山丘陵の雑木林と歴史散策」参考コース
 (武蔵村山市役所HP参考)

	新コース
	旧コース 延長約7km、徒歩約4時間

西2コース	
③	ジュウガ池
④	禅昌寺
⑤	須賀神社
⑥	岸の石仏
⑦	宿薬師堂
⑨	宿の子育地藏尊
⑧	赤稲荷
延長:約2.1km 徒歩:約30分	

西1コース	
歴史民俗資料館	
①	野山北公園
②	六地藏
⑩	十二所神社
⑪	滝の入不動尊
⑫	長圓寺
⑬	村山織物協同組合事務所
延長:約3.2km 徒歩:約50分	

